

## 平成25年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月13日

上場取引所 福

上場会社名 サイタホールディングス株式会社  
 コード番号 1999 URL <http://saita-hd.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 才田 善之  
 (氏名) 梯 久男

TEL 0946-22-3875

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年6月期第2四半期の連結業績(平成24年7月1日～平成24年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年6月期第2四半期	1,476	△2.3	△45	—	△15	—	△23	—
24年6月期第2四半期	1,511	△22.2	△73	—	△92	—	△80	—

(注) 包括利益 25年6月期第2四半期 △28百万円 (—%) 24年6月期第2四半期 △78百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年6月期第2四半期	△3.74	—
24年6月期第2四半期	△12.76	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年6月期第2四半期	4,168	1,741	41.8	276.07
24年6月期	4,301	1,770	41.2	280.65

(参考) 自己資本 25年6月期第2四半期 1,741百万円 24年6月期 1,770百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年6月期	—	0.00	—	—	—
25年6月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年6月期の連結業績予想(平成24年7月1日～平成25年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,400	0.8	40	—	30	—	10	—	1.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年6月期2Q	6,610,000 株	24年6月期	6,610,000 株
② 期末自己株式数	25年6月期2Q	302,950 株	24年6月期	302,950 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年6月期2Q	6,307,050 株	24年6月期2Q	6,307,050 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっては、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	11
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	11
(6) セグメント情報等 .....	11
4. 四半期建設事業受注の概況 .....	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復旧・復興の進展等により持ち直しの動きは見えたものの、欧州を中心とした世界経済の停滞、米国経済の回復の遅れ、さらには電気料金の値上げや消費税増税の動きにより内需も減速感が強まる等、依然として先行き不透明な状況が続いております。

建設業界におきましては、東日本大震災の復興関連需要を除き、公共工事への投資や民間設備投資は依然として低調に推移しており、経営環境は厳しい状況にあります。

このような状況下、当社グループは総力を挙げて受注活動を行うとともに、グループ各社の収益改善に努めてまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は14億7千6百万円（前年同四半期比2.3%減）、営業損失4千5百万円（前年同四半期は営業損失7千3百万円）、経常損失1千5百万円（前年同四半期は経常損失9千2百万円）となり、四半期純損失は2千3百万円（前年同四半期は四半期純損失8千万円）となりました。

なお、当社グループの売上高は、通常の営業形態として完成工事高が下半期、特に第3四半期に偏ることから、通期の業績予想に対し第2四半期までの売上高の割合が低くなるといった季節的変動があります。

セグメントごとの業績を示すと次のとおりであります。

#### (建設事業部門)

当第2四半期連結累計期間の受注高は9億5千9百万円（前年同四半期比67.9%増）、完成工事高は4億9千万円（前年同四半期比11.5%減）、営業損失は8百万円（前年同四半期は営業損失7百万円）となりました。

#### (碎石事業部門)

当第2四半期連結累計期間の売上高は5億8千9百万円（前年同四半期比8.9%減）、営業利益は5千7百万円（前年同期比39.7%増）となりました。

#### (酒類事業部門)

当第2四半期連結累計期間の売上高は1億8千4百万円（前年同四半期比28.7%増）、営業損失は2千7百万円（前年同四半期は営業損失1千5百万円）となりました。

#### (その他の事業部門)

その他の事業部門の当第2四半期連結累計期間の売上高は2億1千2百万円（前年同四半期比27.8%増）、営業利益は7百万円（前年同四半期比62.9%減）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は18億7百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億2千2百万円減少いたしました。これは主に現金預金が2億4千5百万円減少したことによるものであります。固定資産は23億6千万円となり、前連結会計年度末に比べ1千万円減少いたしました。これは主に有形固定資産が3千6百万円減少し投資その他の資産が3千1百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、41億6千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億3千2百万円減少いたしました。

#### (負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は19億6千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ3千5百万円減少いたしました。これは主に支払手形・工事未払金等が1千3百万円、未払費用が1千7百万円減少したことによるものであります。固定負債は4億6千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ6千8百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が6千5百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、24億2千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億3百万円減少いたしました。

#### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は17億4千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ2千8百万円減少いたしました。これは主に四半期純損失2千3百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は41.8%（前連結会計年度末は41.2%）となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年6月期決算発表時（平成24年8月17日）に公表した通期の業績予想については現時点での変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区分することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年7月1日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、これによる当第2四半期連結累計期間の営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	1,111,453	865,788
受取手形・完成工事未収入金等	618,609	706,953
未成工事支出金等	178,035	162,985
繰延税金資産	15,313	9,749
その他	13,518	69,480
貸倒引当金	△7,047	△7,410
流動資産合計	1,929,884	1,807,546
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	475,418	457,604
機械、運搬具及び工具器具備品（純額）	309,697	289,445
土地	729,488	745,070
リース資産（純額）	67,119	60,724
その他	58,912	51,223
有形固定資産合計	1,640,635	1,604,068
無形固定資産		
採石権	65,504	60,010
その他	4,166	4,110
無形固定資産合計	69,671	64,120
投資その他の資産		
投資有価証券	193,822	204,774
保険積立金	301,789	305,223
繰延税金資産	12,504	13,541
その他	232,682	248,873
貸倒引当金	△79,848	△79,848
投資その他の資産合計	660,950	692,564
固定資産合計	2,371,257	2,360,753
資産合計	4,301,141	4,168,300

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	365,931	352,233
短期借入金	1,444,476	1,444,476
リース債務	14,725	14,998
未払費用	58,602	40,679
未払法人税等	17,217	3,566
未成工事受入金	4,881	10,218
工事損失引当金	3,000	4,400
賞与引当金	4,672	3,663
その他	85,877	89,850
流動負債合計	1,999,382	1,964,085
固定負債		
長期借入金	281,656	216,122
リース債務	49,164	41,596
退職給付引当金	122,367	126,045
役員退職慰労引当金	70,897	71,908
その他	7,587	7,359
固定負債合計	531,671	463,031
負債合計	2,531,054	2,427,117
純資産の部		
株主資本		
資本金	942,950	942,950
資本剰余金	716,574	716,574
利益剰余金	160,291	136,683
自己株式	△35,351	△35,351
株主資本合計	1,784,465	1,760,856
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△35,678	△28,063
為替換算調整勘定	21,300	8,389
その他の包括利益累計額合計	△14,377	△19,673
純資産合計	1,770,087	1,741,182
負債純資産合計	4,301,141	4,168,300

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年7月1日 至 平成23年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年7月1日 至 平成24年12月31日)
売上高		
完成工事高	554,473	490,707
兼業事業売上高	956,622	986,161
売上高合計	1,511,095	1,476,868
売上原価		
完成工事原価	527,687	463,870
兼業事業売上原価	761,157	791,605
売上原価合計	1,288,845	1,255,475
売上総利益		
完成工事総利益	26,785	26,837
兼業事業総利益	195,465	194,555
売上総利益合計	222,250	221,393
販売費及び一般管理費	295,459	266,733
営業損失(△)	△73,209	△45,340
営業外収益		
受取利息	284	272
受取配当金	735	815
固定資産賃貸料	1,947	2,000
為替差益	—	23,549
持分法による投資利益	3,108	12,351
雇用調整助成金	5,869	5,354
その他	9,795	4,630
営業外収益合計	21,739	48,974
営業外費用		
支払利息	17,575	17,705
為替差損	16,209	—
その他	7,452	1,082
営業外費用合計	41,237	18,787
経常損失(△)	△92,707	△15,153

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年12月31日)
特別利益		
固定資産売却益	989	960
特別利益合計	989	960
特別損失		
固定資産除却損	—	1,506
貸倒引当金繰入額	4,650	—
減損損失	4,499	—
貸倒損失	—	1,800
特別損失合計	9,149	3,306
税金等調整前四半期純損失 (△)	△100,867	△17,500
法人税、住民税及び事業税	2,827	1,657
法人税等調整額	△23,217	4,450
法人税等合計	△20,389	6,108
少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△80,478	△23,608
四半期純損失 (△)	△80,478	△23,608

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年7月1日 至 平成23年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年7月1日 至 平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△80,478	△23,608
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,685	7,614
為替換算調整勘定	7,339	△12,910
その他の包括利益合計	1,653	△5,296
四半期包括利益	△78,824	△28,904
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△78,824	△28,904
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失(△)	△100,867	△17,500
減価償却費	99,983	74,752
減損損失	4,499	—
のれん償却額	14,367	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	2,138	186
賞与引当金の増減額(△は減少)	△39	△1,009
工事損失引当金の増減額(△は減少)	5,500	1,400
退職給付引当金の増減額(△は減少)	16,659	△8,293
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	311	1,011
受取利息及び受取配当金	△1,019	△1,087
支払利息	17,575	17,705
為替差損益(△は益)	16,209	△23,549
その他の営業外損益(△は益)	6,327	500
持分法による投資損益(△は益)	△3,108	△12,351
固定資産売却損益(△は益)	△989	△960
固定資産除却損	—	1,506
貸倒損失	—	1,800
売上債権の増減額(△は増加)	△98,370	△84,707
未成工事支出金の増減額(△は増加)	132,676	△204
たな卸資産の増減額(△は増加)	2,765	21,465
仕入債務の増減額(△は減少)	904	△15,351
未払消費税等の増減額(△は減少)	△13,243	△10,081
未成工事受入金の増減額(△は減少)	△86,975	5,337
その他の資産の増減額(△は増加)	△6,756	△78,921
その他の負債の増減額(△は減少)	△32,306	△10,017
小計	△23,757	△138,370
利息及び配当金の受取額	1,463	1,532
利息の支払額	△17,556	△17,544
法人税等の支払額	△10,431	△14,652
法人税等の還付額	18,072	4,769
営業活動によるキャッシュ・フロー	△32,209	△164,265
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△130,000	△130,000
定期預金の払戻による収入	130,000	130,000
有形固定資産の取得による支出	△85,215	△27,905
有形固定資産の売却による収入	1,000	960
貸付けによる支出	△15,030	△4,150
貸付金の回収による収入	1,340	4,597
保険積立金の積立による支出	△2,976	△3,433
その他	△40	153
投資活動によるキャッシュ・フロー	△100,922	△29,778

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△40,000	—
長期借入れによる収入	40,000	—
長期借入金の返済による支出	△63,316	△65,533
リース債務の返済による支出	△2,054	△7,295
配当金の支払額	△18,889	△136
財務活動によるキャッシュ・フロー	△84,259	△72,966
現金及び現金同等物に係る換算差額	△16,680	21,344
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△234,072	△245,665
現金及び現金同等物の期首残高	936,041	805,384
現金及び現金同等物の四半期末残高	701,968	559,718

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年7月1日 至平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	砕石事 業	酒類事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	554,473	646,999	143,450	1,344,922	166,172	1,511,095	—	1,511,095
セグメント間の内部売 上高又は振替高	4,619	5,110	150	9,881	23,014	32,895	△32,895	—
計	559,092	652,110	143,600	1,354,803	189,187	1,543,991	△32,895	1,511,095
セグメント利益又は損失 (△)	△7,476	41,158	△15,935	17,745	19,537	37,282	△110,492	△73,209

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油販売事業、不動産事業、環境事業及び警備事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額110,492千円には、セグメント間取引消去32,895千円、各報告セグメントに配分していない全社費用77,597千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産にかかる重要な減損損失)

当第2四半期連結累計期間において、固定資産の回収可能性が帳簿価額を下回る物件について減損損失を計上しております。当該減損損失の金額は、「その他」セグメント4,499千円であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成24年7月1日 至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	砕石事 業	酒類事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	490,707	589,166	184,564	1,264,438	212,430	1,476,868	—	1,476,868
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	4,169	137	4,307	8,959	13,266	△13,266	—
計	490,707	593,336	184,701	1,268,745	221,390	1,490,135	△13,266	1,476,868
セグメント利益又は損失 (△)	△8,637	57,483	△27,851	20,994	7,248	28,243	△73,583	△45,340

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油販売事業、不動産事業、環境事業及び警備事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額73,583千円には、セグメント間取引消去13,266千円、各報告セグメントに配分していない全社費用60,316千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

#### 4. 四半期建設事業受注の概況

(株式会社才田組受注高)

	受注高	
	千円	%
平成25年6月期第2四半期累計期間	897,499	77.0
平成24年6月期第2四半期累計期間	507,063	△21.7

(注)・受注高は、当該四半期までの累計額であります。

・パーセント表示は、前同四半期比増減率であります。

受注実績内訳

			平成25年6月期 第2四半期累計期間		平成24年6月期 第2四半期累計期間		比較増減	増減率
			千円	%	千円	%	千円	%
建設事業	土 木	官公庁	715,380	79.7	381,824	75.3	333,556	87.4
		民 間	181,664	20.2	125,239	24.7	56,425	45.1
		計	897,044	99.9	507,063	100.0	389,981	76.9
	建 設	官公庁	455	0.1	—	—	455	—
		民 間	—	—	—	—	—	—
		計	455	0.1	—	—	455	—
	合 計	官公庁	715,835	79.8	381,824	75.3	334,011	87.5
		民 間	181,664	20.2	125,239	24.7	56,425	45.1
		計	897,499	100.0	507,063	100.0	390,436	77.0

(注)・パーセント表示は、構成比率であります。